

「住まう喜びを感じるまち 南魚沼市」を考える

多世代の市民全員が輝き 健康で快適に暮らせ 若者の期待に応えられるまち

【問合せ】 U & I ときめき課 ☎773-6659

南魚沼市で輝くひと（第24回） 八木知之^{ともゆき}さん

今回は、Jターンされた八木知之さん〔岩崎地区在住〕を紹介します。



Q これまでの経緯を教えてください。

A 小千谷生まれ新潟育ちです。大学卒業後から10年ほど勤めた東京の会社の破綻を機に、「自分で何かができる仕事」である農業に興味がありました。実際に体験して、太陽と共に働くことや肉体労働後のビールが美味しくて、農業をやろうって決めました。市内の飯塚農場で研修をさせてもらい、農業次世代人材投資事業（経営開始型）という制度を活用しながら就農し、八木農園を開始しました。2019年4月からひらくの里ファーム取締役専務に就任しました。畑作を担当し、スイカやカリフラワーを作っています。

Q なぜ、就農地が南魚沼だったのですか？

A 候補地は、父方のルーツがある南魚沼のほか2か所ありました。南魚沼地域振興局に相談に行ったときに、県職の人がとても親身に話を聞いてくれたので、ここで農業やってみようかなと決心しました。

Q 今年でJターンしてから7年目ですが、地域にはなじめましたか？

A 移住して早い段階で区長を務めたので、地域の人や他の地域とも交流できました。地域の皆さんには、自分が苦しいときにとてもお世話になりました。八色スイカ組合副組合長や消防団部長などの地域の役職には積極的に就くようにし、少しでも地域に恩返しができればと思っています。

Q 南魚沼の魅力を一言！

A みんな「いい人」なところ。親身になって心配もしてくれるけど、時には厳しく接してくれます。味方になってくれる人が絶対にいるので、これから移住しようと考えている人も安心してきてほしいです。3年住めば、必ずこの良さがわかります。



市内企業を動画で紹介



（一社）南魚沼市まちづくり推進機構のウェブサイトでは、市内企業の仕事内容を紹介する動画を掲載しています。農業、飲食業、製造業、建設業など幅広い職種の企業が動画を掲載しているため、市内での仕事探しにご活用ください。左のQRコードから、ぜひご覧ください。

イベントでの情報発信と移住促進セミナーの開催

令和元年11月9日(土)、10日(日)に東京都の代々木公園で開催された「東京雪祭」に出展しました。会場には2日間で延べ80,000人の来場があり、雪に興味を持つ人に移住PRを行いました。

令和元年11月16日(土)と12月7日(土)に東京都内で、移住促進セミナー「南魚沼市 移住コンシェルジュ in 東京」を開催し、ウィンタースポーツ愛好者108人の参加がありました。

市の住宅事情や生活環境などの幅広い意見交換も行われ、移住に関する相談を多く受けました。

「雪ふるまち南魚沼市」をより深く知ってもらうため、1月13日(月・祝)、15日(水)、2月1日(土)に、市内で現地交流会を開催します。



移住促進セミナーの様子